

バイオインフォマティクス講習会

《第2回》Pythonを使った統計処理、プログラムの基礎

京都バイオ計測センターでは、令和4年度補正地域DX促進環境整備事業の一環として、地域の産業振興のため、企業・大学・公設機関向けの分析技術講習会を実施します。

近年、たんぱく質や生体成分の分離分析は飛躍的に高速化し、一度の分析で大量のデータを得ることができます。しかし、この解析には効率的なデータベースを設計し、効果的な手法を用いる必要があります。

今回はPythonを例に、実際にプログラムを入力していただき、その動作を解説しながら統計処理を行っていただきます。

※講習にはPCを使用します。先着6名までは講習用のPCを準備いたします。ご自身のPCを持ち込んでいただき、受講することも可能です。

※持ち込みPCについては、条件を満たすPCである必要がありますので、下記連絡先までお問い合わせください。

日 時 令和5年9月6日(水) 13:00~17:00

場 所 地方独立行政法人 京都市産業技術研究所7階 京都バイオ計測センター
(京都市下京区中堂寺栗田町91 京都市リサーチパーク9号館南棟)

内 容 Pythonを使った統計処理、プログラムの基礎

講師 (地独)京都市産業技術研究所 研究室長 山本佳宏

対 象 者 企業技術者、大学(教員、学生)、公設研究機関研究者 等

定 員 10名

参 加 費 無料

申込方法 次の1~7事項を明記のうえ、以下のアドレス宛にメールでお申し込みください。

【アドレス】 kist-bic@tc-kyoto.or.jp

【件 名】 第2回バイオインフォマティクス講習会 参加申込

【本 文】 1.お名前(ふりがな)

2.ご所属(企業名、大学名等)

3.部署・役職

4.メールアドレス

5.電話番号

6.当該手法の経験の有無 (有・無)

7.PCの持込 (有・無)

■ 申込締切 令和5年9月4日(月)

主 催 (地独)京都市産業技術研究所

後 援 京都ものづくり協力会、バイオコミュニティ関西



kist-bic@tc-kyoto.or.jp